

理 科

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	理科 701・801・901	A 4 変形 932	令和2年
4	大日本図書	大日本◆	理科 702・802・902	B 5 986	
11	学校図書	学 図◆	理科 703・803・903	A B 846	
17	教育出版	教 出◆	理科 704・804・904	A B 変型 1,034	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	理科 705・805・905	A B 1,012	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 理科の内容の特性を重視した系統的な学習を1年次から行う。特に生徒が目的意識をもって観察や実験に取り組める機会を十分確保し、日常の体験との関連を図り、科学的に探究する能力と態度、科学的な自然観を育成する。さらに、観察記録等の作成を通して、自らの考えを論理的で的確に表現する力を養う。
- (2) 3年次では、1、2年次で身に付けた基礎・基本を生かし、自然科学の理論・法則を確実に学び取るとともに、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習を展開する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成し、日本の伝統・文化を継承させる態度を身に付けさせるため、日本人による優れた科学研究などの日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成し、日本の伝統・文化を継承させる態度を身に付けさせるため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 理科

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東書	110	49
大日本	142	22
学図	142	48
教出	84	54
啓林館	124	42
平均値	120.4	43.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 実験や観察を中心にした自然科学教育を実施することにより、基礎知識を体験的に学ばせるとともに、科学の発展などとの関連を図りながら、科学的なものの見方・考え方を養う。
- (2) 観察・実験等の後のまとめでは、柔軟な考察力の育成を目指し、創意工夫に富んだレポートの作成に取り組ませる。
- (3) 自然科学の知識をもとに、総括的・包括的なものの見方・考え方を身に付けさせるとともに、発明・発見の視点から科学史を探究したり、地域や東京の自然環境、地球の自然環境問題について研究したりする講座を設ける。
- (4) 大学や研究所、企業等から最先端の学問を学び、専門家の助言を得ながら、指導内容の向上を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 科学に対する興味・関心を高めるとともに、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせるため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 発明や発見に関わる科学史を学ぶことによって、国際社会に貢献しようとする志と使命感を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立小石川中等教育学校(前期課程) 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数
東書	49	49
大日本	22	57
学図	48	30
教出	54	54
啓林館	42	39
平均値	43.0	45.8

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」に関わる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 大学、研究所等と連携し、研究者による講義、研究施設の訪問・見学などの体験的学習を実施し、最先端の自然科学、科学技術に触れさせることにより、生徒の興味・関心を高める。
- (2) 科学技術をめぐる倫理的課題や環境問題等の科学技術の進歩に関わる課題等についても取り上げ、正確な理解力や判断力が身に付くようにする。
- (3) 観察・実験の機会を十分に確保し、知識の習得のみに偏ることなく、自然界の様々な事物・現象と接することを通して、理科・科学に対する興味・関心を高めるとともに、科学する態度、探究心、自然観などの育成を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 科学に対する興味・関心を高めるとともに、国際社会を担う生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や科学技術の進歩に関わる課題について取り上げ、生徒に正確な理解力や判断力が身に付くようにするため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立両国高等学校附属中学校 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東書	49	27
大日本	22	14
学図	48	20
教出	54	30
啓林館	42	22
平均値	43.0	22.6

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる(または生じることが予想される)倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 高い知性を涵養する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

【理科における学習指導の展開】

- (1) アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、論理的に考える姿勢、自主的に表現する姿勢、探究心や創造力を育成する。
- (2) 自然を科学的に捉え、論理的に考え、分析・理解するために、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、科学的な見方や考え方を養うとともに、自然に対する総合的なものの見方を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程 第1章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会を担う生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や科学技術の進歩に関わる課題について取り上げ、生徒に正確な理解力や判断力が身に付くようにするため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立桜修館中等教育学校(前期課程) 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東書	49	27
大日本	22	14
学図	48	20
教出	54	30
啓林館	42	22
平均値	43.0	22.6

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる(または生じることが予想される)倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 「物質やエネルギーに関する事物・現象」へと誘い、魅惑的な世界での知的な冒険を楽しむ。
- (2) 不思議との出会い、未知との出会いの場を設定することによって、魅力的な授業とする。
- (3) じっくり観察することから始め、仮説に基づく実験・実習へと発展させる。
- (4) 体験的な学習による具体的なイメージ形成を重要視し、問題解決において、論理的な思考とともに直感的な思考も大切にする。
- (5) 習熟の程度に応じて、高等学校の課程で扱われている内容を積極的に取り入れ、4～6年での専門的な科目(物理、化学、生物、地学)とのつながりを系統的なものにする。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養い、将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や科学技術の進歩に関わる課題について取り上げ、生徒に正確な理解力や判断力が身に付くようにするため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立立川国際中等教育学校(前期課程) 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東書	49	27
大日本	22	14
学図	48	20
教出	54	30
啓林館	42	22
平均値	43.0	22.6

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる(または生じることが予想される)倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性を育む教養教育を展開するため、系統的、発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 観察や実験の機会を十分に確保し、自然界のさまざまな事物や現象と接することにより、自然科学に対する興味・関心を高める。
- (2) 基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成する。
- (3) 観察や実験の後のまとめでは、レポート作成に取り組みせ、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を養う。
- (4) 各学年において、生徒の習熟の程度に応じて、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習を展開し、自然科学の原理・原則の理解を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 科学的・論理的に考える力を育成し、他国との相互理解に必要な資質を培い、国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 自然科学に対する興味・関心を高め、基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立武蔵高等学校附属中学校 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数
東書	49	49
大日本	22	57
学図	48	30
教出	54	54
啓林館	42	39
平均値	43.0	45.8

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」に関わる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 観察や実験の機会を十分に確保し、自然界の様々な事物や現象と接することにより、自然科学に対する興味・関心を高める。
- (2) 基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成する。
- (3) 観察・実験において、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を養う。
- (4) 各学年において、高等学校の内容と関連させた発展的な学習を展開し、自然科学の原理・法則の理解を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 最先端の科学的成果に触れることで知的探究心を刺激し、教科横断的な学習を取り入れて地球的諸課題を多面的多角的に考察させるために、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 自然科学に対する興味・関心を高め、基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立富士高等学校附属中学校 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数
東書	49	49
大日本	22	57
学図	48	30
教出	54	54
啓林館	42	39
平均値	43.0	45.8

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」に関わる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 様々な観察・実験を通じて、自ら体験し理解を深める機会を十分に確保することに重点を置いた理科教育を展開し、自ら積極的に問題解決に取り組むことのできる力を養う。
- (2) 様々な事物・現象に触れる機会を多くし、疑問をもたせ考えることにより、課題に対して自ら進んで探究する心を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 我が国の歴史・文化・社会への理解を深めるとともに、他国の異なる文化を理解し、尊重する態度や国際的な視野を育てるために、日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 自然に関する分野を学び、深い教養と科学的・論理的な思考力を身に付け、国際社会で活躍できる資質を身に付けた生徒を育成するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立大泉高等学校附属中学校 理科

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東書	110	49
大日本	142	22
学図	142	48
教出	84	54
啓林館	124	42
平均値	120.4	43.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 少人数授業展開で観察・実験を行い、身の回りの事物・現象に接することにより、科学的な方や考え方を養う。
- (2) フィールドワークを取り入れ、体験的な学習を通して基礎・基本をしっかりと学ばせる。
- (3) 発展的な内容を適宜取り入れ、より高度な理解力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 自然科学に対する興味・関心を高め、基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立南多摩中等教育学校(前期課程) 理科

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数
東書	49	49
大日本	22	57
学図	48	30
教出	54	54
啓林館	42	39
平均値	43.0	45.8

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」に関わる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 知識の習得に偏ることなく、観察・実験の機会を十分に確保する。
- (2) 自然界の様々な事物・現象に接することを通して、自然に対する興味・関心を高める。
- (3) 意欲的に探究する活動を通して、科学的な見方や考え方を養うとともに、探究心を育み、自然を総合的に見るができるようにする。
- (4) 観察・実験のまとめにおいて、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を育成する。
- (5) 生徒の習熟の程度に応じて、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習など、個に応じた指導の充実を図る。
- (6) 自然と人との関わり合いや共生、生命尊重を通じ社会的リーダーとして必要な基本的人権を尊重する態度を育成するとともに、環境科学にも焦点を当てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本や世界の文化を理解し、国際社会の中での日本の役割を考えることのできる人間を育成するため、日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 自然と人との関わり合いや共生、生命尊重を通じ、社会的リーダーとして必要な知識や態度を育成するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立三鷹中等教育学校(前期課程) 理科

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東書	110	49
大日本	142	22
学図	142	48
教出	84	54
啓林館	124	42
平均値	120.4	43.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

